

# 民主青年新聞

●ホームページ www.dylj.or.jp ●Eメール minsin@dylj.or.jp

見どころ

森氏女性蔑視発言問題 政治変え差別の構造的ゆがみ正そう(3面)  
東日本大震災 福島第一原発事故から10年 学び、引き継ぐ当時の思い(6、7面)  
社会の在り方が問われる今 『資本論』を学ぼう(上)(10、11面)

## 東日本大震災と

### 福島第一原発事故から10年



津波の被害を受けた石巻市の小学校(2011年3月30日、宮城)

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から今月で10年になります。青年に当時の様子や思いを聞きながら、復興の現状と課題や、生業・生活を再建するために何が求められているのかを考えます。(文中は一部仮名、渡辺わこ記者)

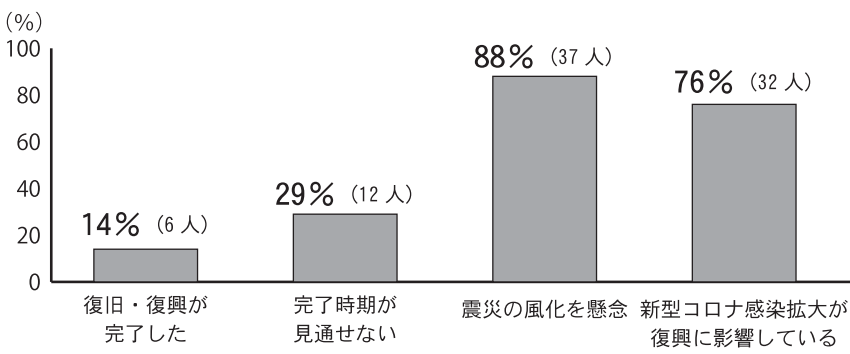
#### 甚大な被害もたらした

2011年3月11日に起きた東日本大震災は、三陸沖を震源にマグニチュード9.0(観測史上最大)の巨大地震とそれに伴って発生した大津波によって、東日本をはじめ、日本各地に甚大な被害をもたらしました。震災による死者は1万5899人、行方不明者は2527人となっています(20年12月、警察庁)。また災害関連死は3767人(20年9月、復興庁)、全国の避難者は4万1千人(21年2月、同上)となっています。

福島県大熊町と双葉町に暮らす中野さん(22)は、震災当時小学6年でした。中野さんの家では棚から物が落ちてきたり、またがって立地する東京電力福島第一原子力発電所は、地震によって受電設備の損傷や送電鉄塔の倒壊が起り、外部からの送電が生じた大津波によって、受けられなくなりました。日本をほじめ、日本各地に甚大な被害をもたらしました。震災による死者は1万5899人、行方不明者は2527人となっています(20年12月、警察庁)。また災害関連死は3767人(20年9月、復興庁)、全国の避難者は4万1千人(21年2月、同上)となっています。

福島県の大玉村に住む中野さん(22)は、震災当時小学6年でした。中野さんの家では棚から物が落ちてきたり、またがって立地する東京電力福島第一原子力発電所は、地震によって受電設備の損傷や送電鉄塔の倒壊が起り、外部からの送電が生じた大津波によって、受けられなくなりました。日本をほじめ、日本各地に甚大な被害をもたらしました。震災による死者は1万5899人、行方不明者は2527人となっています(20年12月、警察庁)。また災害関連死は3767人(20年9月、復興庁)、全国の避難者は4万1千人(21年2月、同上)となっています。

#### 地域の復旧・復興について



※岩手、宮城、福島3県沿岸と東京電力福島第一原発周辺の被災42市町村の首長が回答。「時事ドットコムニュース」2月5日付を基に作成

政府による福島県沿岸部の避難指示は、帰還困難区域を除いて解除されました。しかし、旧避難区域での居住率は3割にとどまり、避難の長期化で生活基盤を移した住民が多く、帰還者数は増えていません。日本共産党の大橋さおり福島県議は「県の発令、商業施設など社会的インフラの整備が進まない内外合わせて約3万6千とも一因といわれています。でも、避難先で住居を構えた人などは統計には含まれていないため、実際はさらに多くの避難者がいる」と指摘します。共同通信によると、福島では原発廃炉を進め、敷地内から発生する汚染水の処理も大きな課題となっています。政府は「2面につづく」

#### 生業再建 始まったばかり

大橋議員は「汚染水一つを取っても解決していないし、漁業関係は深刻な状態が続いている。昨年の水揚げ量は震災前年比17.5%で2割にすら達していません。またまだ復興途上で生業再建も始まったばかり」と話します。大橋議員は「10年たってもずっと被害は続いている。原発事故で元の場所に戻れない人、不安を抱えている人がいる限り、私たちは耳を傾けて実態に合った支援をしていく必要がある」とうたえます。



▲震災後、多くの青年がボランティア活動を行った(2011年5月23日、宮城)